

保護者の皆様へ

小柳小学校PTA

会長 阿部真子

第1回運営委員会報告

第1回運営委員会が、次のように開催されましたので、ご報告申し上げます。

日 時 : 令和4年10月25日(火) 午前10:00~11:30
場 所 : 小柳小学校 児童会室
出席者 : 堀越校長先生、寺本副校長先生、阿部会長、他 運営委員 20名

1. 阿部 会長 挨拶

約3年ぶりの対面開催となりました。運営委員会はPTAの総会に次ぐ決議機関で、前期の終わりと後期の年度締めと年に2回行っています。各役員・委員会・団体の報告や意見交換を行い、重要なことがあれば決議を行っています。コロナ禍になってからは書面開催として活動報告を行っていましたが、今回は先生方をはじめ各役員・委員会・団体から代表する皆さんにお集まりいただきました。お忙しい中、ありがとうございます。今日は私からの話だけではなく、各委員会や団体からも浮上している疑問・問題などをお話してください。よろしくお願いいたします。

2. 堀越 校長先生 挨拶

日頃より本校の教育活動へのご理解、ご協力ありがとうございます。

今年度も新型コロナウイルス感染症の収束とはいかず、振り返ると入学式の頃は昨年度末から減少傾向にはあったものの都内の感染者数は8000人を超えていました。その後減少傾向で6月中旬には1000人台が続きましたが、7月に入ると徐々に増え始めた感染者数は、本校が夏休みに入った日、6年生が日光林間学校に出発する日でもある7月21日に、前日から1万人増加し3万人を超えました。この傾向が続けば、2学期の教育活動は行事の中止、またさらに大きな制限が必要になるかもしれないと考えました。その後も感染者数は増加し4万人を超えましたが、夏休み中盤から徐々に減りはじめ、終盤には1万人台となり2学期を迎えました。その後増減を繰り返しながらも減少傾向で本日を迎えています。

さて、5月の終わりに実施いたしました学校公開で、参観人数や時間を制限させていただきましたがお子さんの学ぶ姿をご覧いただきました。その後感染者が減少傾向にあったため、9月の学校公開は保護者2名まで、20分だった参観時間を45分とし、できるだけお子さんの様子を見ていただこうと計画を進めました。しかしその後感染者数は急速に増加し、夏休み中盤から減少傾向とはいえ9月に入っても1万人台の感染者数が続きました。近隣で公開の中止や延期を決める学校もある中難しい判断でしたが、参観人数を各家庭1名とさせていただき学校公開を実施しました。運動会は児童が相互に見合う運動会と保護者の方にご覧いただく運動会を分けて、合わせて2回実施しました。

このように少しでも保護者の皆様にお子さんの姿をご覧いただけるよう計画し、実施を判断できた根拠の一つが、本校PTA役員の皆様の日頃からのご理解とご協力です。受付から見守り、また当日に向けての様々な準備に、たくさんのお力をいただきました。

それ以外にも、本部役員さんには地域諸団体への協力、連絡、調整など、学級委員さんには会費集金、登録関係、学校公開準備、運動会の見守りなど、広報委員さんには広報誌の137号発行、また運動会にはリハーサルから撮影にお越しいただき次号への準備を進めていただくなど、校外委員さんには地区パトロール中心に子供たちを見守っていただくなど、本当に多くの場面で本校を支えていただきました。さらに図書ボランティアの皆様にも、子供たちに心温まる時間を提供いただい

ています。心から感謝いたします。今年度も半分を過ぎようとしていますが、引き続きよろしくお願いいたします。

今年はPTA卓球もバレーボールもPTA連合会のスポーツ研修大会が実施されるため、より練習に力が入っていることと存じます。今年度、また来年度に向けての活躍を期待しております。

3. 寺本 副校長先生 挨拶

日頃より本校の教育活動にご理解賜りありがとうございます。

本年度は、校舎内トイレの全面改修に伴い、工事に伴う作業所や材料置き場、工事車両の出入り場所確保をするために、来校者用の駐輪場のスペースの十分な確保が難しい現状となっています。そのため、運動会をはじめ、学校公開・土曜授業、保護者会等の際に、徒歩での来校にご協力いただいております。ありがとうございます。計画では、11月の初めには一部のトイレが、2月の初めには全てのトイレが新しく生まれ変わります。もう少しの間、ご不便をおかけしますが、ご承知おきください。

さて、朝会で全校児童に話をするにあたり、デビット・マッキー作の絵本「エルマーとにじ（ぞうのエルマー）」を題材に「いくらあげても、ぜんぜん、減らないものって、な〜んだ？」というクイズを出しました。このお話では、空に架かる虹の色が無くなり、真っ白になってしまいます。そんな虹を見た象のエルマーが虹の色を戻すために助けに行き、自分の体のキレイな色をあげて（分けて）、虹の色を復活させます。その様子を見ていた周りの動物たちがエルマーに「虹に色をあげたのに、エルマーの色がそのままなのはどうして？」と尋ねます。すると、エルマーは笑ってこう答えます。「*****（エルマーの返答は、学校だより12月号で紹介します）」

私たちは、「いくらあげても、ぜんぜん、減らないもの」を子供たちから、たくさんもらっています。そして、PTAの方々からも、たくさんいただいています。感謝しています。

最後になりますが、引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を推進していくとともに、インフルエンザ予防や感染症胃腸炎予防につきましても気を緩めることなく、感染を防ぐための取組を徹底してまいります。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

4. 本部・各委員会・団体の活動報告は学校のホームページに掲載してあります。ご確認ください。

5. 協議事項

PTAについてのアンケートを受けての話し合い

・会長からPTA改革について

7・8月に実施したPTAアンケートは、59件の回答がありました。PTA本部や委員会等の活動に本当にさまざまな意見が集まりました。一つのことでも正反対の意見があり、まとめることの難しさを感じています。会長になりはじめるころは一度にすべてを変えて整えたいと考えていましたが、まずは来年、令和5年度の活動について、次に挙げることを各委員会で実施してはどうかと提案します。ただし皆さんが難しいと判断した場合は実施しなくても、変更しても構いません。どうしても保護者や学校はやりやすく、子供たちを支える活動ができるかを、今日だけでなく委員会に持ち帰ったり、各団体の皆さんに話したりして一緒に考えてください。

■学級委員会（案）

登録係（役員・常任委員以外の年1回のお手伝い）の参加を任意・希望応募制にする。一方で複数参加が可能な人には複数回お手伝いをお願いする。

■校外委員会（案）

夕方の地区パトロールを校外委員のみでなく、コロナ禍以前のように、地区班ごと、または班合同のパトロールにする。ただし全員参加を必須とせず、都合のつく範囲で参加してもらう。

■広報委員会（案）

各クラスより1名と限定しないオープン参加にする(案)を受けて、次年度の募集をいつ、どう呼びかけるのかを委員会にて検討する。

それぞれ、仕事・妊娠・育児・介護等で手伝いが難しい家庭の負担軽減をしつつ「できる人ができることをやる」方向を目指したいと考えています。ただしどの案も「参加者が少ない場合はどうか」という問題があり、再募集の対応まで検討が必要です。先日のPTAアンケートのようにインターネット上で応募・集計したり、LINE等のSNSを活用したりできれば楽になるのではと思いますが、各委員会にデジタル対応をできる人が毎年いるか、という課題もあります。

・各委員会からの意見

◎学級委員会

来年度の登録係募集案について、会長案が実現できそうか事前にアンケートを実施して保護者の希望を確認したい。

◎校外委員会

会長案以外だが、新1年生向けの集団登校案内について地区連絡係から各家庭への案内がスムーズにいくよう、学校と連携をとって進めたい。

◎広報委員会

募集方法や呼びかけが変わると、学級委員会が担当する「常任委員選出アンケート」の変更も必要になると思う。今後調整を含めた検討が必要。

当日話したことを各委員会へ持ち帰って再検討してもらうことにして会を終了。第2回運営委員会にて各委員会から報告を受け、令和5年度の活動方針を決めたいと思います。